

2016年に読んだ本、観た映画

12/16. 本：83冊 映画：10本、

◆ボクシング◆

○月刊誌「ボクシングマガジン」(1月号～12月号)

○月刊誌「BOXING BEAT」(1月号～12月号)

◆登山・自然・紀行◆37

○月刊誌「岳人」(1月号～12月号)

○月刊誌「山と溪谷」(1月号～12月号)

- ちいさな桃源郷 (幻戯書房) 池内紀
- 「アルプ」の時代 (山と溪谷社) 山口耀久
- アルピニズムと死 (ヤマケイ新書) 山野井泰史
- 山小屋からの贈りもの (つり人社) 高桑信一
- 山小屋の主人を訪ねて (東京新聞社) 高桑信一
- 熊野、修験の道を往く (淡交社) 藤田庄市
- 熊野古道を歩く (山と溪谷社)
- そして謎は残った 伝説の登山家マロリー発見記 (文芸春秋) 梅津正彦訳
- 円空を旅する (美術出版社) 井上雄彦
- 四季の大峯 (山と溪谷社) 疋田勉
- 世界遺産年報 2005 (平凡社) 社団法人日本ユネスコ協会連盟
- 私と同じ黒い目の人 (集英社) 渡辺一枝
- わたしのチベット紀行 (集英社) 渡辺一枝
- グリーンランド初横断 (ネイチャーエンタープライズ) フリチョフ・ナンセン
- グレートトラバース 日本百名山ひと筆書き (NHK出版) 田中陽希
- グレートトラバース2 日本2百名山ひと筆書き (NHK出版) 田中陽希
- 山に憑かれた男・マナスル登頂 (文芸春秋) 加藤喜一郎
- K2—非情の山 (白水社) チャールス・ハウストン、ロバート・ベーツ
- 歩く旅シリーズ：熊野古道を歩く (山と溪谷社) 宇江敏勝監修
- 名もなき山へ (幻戯書房) 深田久弥
- るるぶ：和歌山白浜高野山熊野古道 '17
- まっぷる：和歌山白浜高野山熊野古道 '17
- 八〇〇〇メートルの上と下 (あかね書房) ヘルマン・プール
- エヴェレスト (文芸春秋) ウィルフリッド・ノイス
- 天空列車 青海チベット鉄道の旅 (ダイヤモンド社) 長岡洋幸、長田幸康
- 地球の歩き方 チベット (ダイヤモンド社)
- 紀伊 熊野古道をあるく (JTBパブリッシング)

- アイガー北壁の初登攀（二見書房）ハインリヒ・ハラー
- 鳥・人・自然（東京大学出版会）樋口広芳
- チベット[マンダラの国]（小学館）松本栄一、奥山直司
- 鳥ってすごい！（山と溪谷社）樋口広芳
- アイヌプリの原野へ（朝日新聞出版）伊藤健次
- 穂高の月（学習研究社）井上靖
- 歩いて旅する熊野古道・高野・吉野 世界遺産の参詣道を楽しむ（山と溪谷社）
- シャモ二周辺を歩く（山と溪谷社）小川清美
- 大岩壁（文藝春秋）笹本稜平
- 絶滅鳥ドードーを追い求めた男（藤原書店）村上紀史郎

◆串田孫一◆14

- アルプ 特集 串田孫一（山と溪谷社）
- 若き日の山（実業之日本社）串田孫一
- 乖離一或いは名宛のない手紙一（泰文堂）串田孫一
- 自然手帳（緑地社）串田孫一
- 霧と星の歌（朋文堂）串田孫一
- 山のパンセⅠ（実業之日本社）串田孫一
- 山のパンセⅡ（実業之日本社）串田孫一
- 山のパンセⅢ（実業之日本社）串田孫一
- 博物誌Ⅰ（創文社）串田孫一
- 博物誌Ⅱ（創文社）串田孫一
- 博物誌Ⅲ（社会思想社）串田孫一
- 博物誌Ⅳ（社会思想社）串田孫一
- わたしの博物誌（朝日新聞社）串田孫一
- 虫と花の寓話（東京新聞社）串田孫一

◆絵画・詩歌◆11

- 秋田蘭画の近代（東京大学出版会）今橋理子
- 森本草介画集（求龍堂グラフィックス）
- もっと知りたい歌川広重（東京美術）内藤正人
- もっと知りたい長沢蘆雪（東京美術）金子信久
- もっと知りたい曾我蕭白（東京美術）狩野博幸
- もっと知りたい長谷川等伯（東京美術）黒田泰三
- もっと知りたい雪舟（東京美術）島尾新
- もっと知りたい雪村（東京美術）小川知二
- もっと知りたい速水御舟（東京美術）尾崎正明
- もっと知りたい円山応挙（東京美術）樋口一貴

●広重の大江戸名所百景散歩（堀晃明）人文社

◆ノンフィクション◆18

●洋学3 洋学史学会研究年報（八坂書房）

●いい覚悟で生きる がん哲学外来から広がる言葉の処方箋（小学館）樋野興夫

●100歳の美しい脳（DHC）デヴィッド・スノウドン

●赤めだか（扶桑社）立川談春

●捏造の科学者 STAP 細胞事件（文芸春秋）須田桃子

●平成の家族と食（晶文社）品田知美編

●小林カツ代と栗原はるみ（新潮新書）阿古真理

●おひとりさまの最期（朝日新聞出版）上野千鶴子

●認知症の「真実」（講談社現代新書）東田勉

●小笠原先生、ひとりで家で死ねますか？（朝日新聞出版）小笠原文雄、上野千鶴子

●スポーツとは何か（ポプラ社）中村敏雄

●スポーツとは何か（講談社現代新書）玉木正之

●僕の死に方（小学館）金子哲雄

●明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい（幻冬舎）樋野興夫

●吉田類の旅と酒場俳句（角川書店）吉田類

●酒場歳時記（NHK 出版）吉田類

●10品でわかる日本料理（日本経済新聞出版社）高橋拓児

●日本料理の常識・非常識（村田吉弘）柴田書店

◆小説◆3

●源内が惚れ込んだ男 近代洋画の先駆者・小田野直武（プレジデント社）野村敏雄

●小田野直武 解体新書を描いた男（郁朋社）小室千鶴子

●ゆけ、おりょう（文藝春秋）門井慶喜

◆映画◆10

・クリード／チャンプを継ぐ男

・スター・ウォーズ／フォースの覚醒

・海難 1890

・白鯨との闘い

・俳優 亀岡拓次

・家族はつらいよ

・エヴェレスト 神々の山嶺

・サウスポー

・シン・ゴジラ

・この世界の片隅で